

頼りになる街弁を目指して

会員 竹之下 真穂

1 はじめまして

昨年12月に一斉登録をしたばかりの76期です。この原稿を書いているのは、2024年4月上旬で、事務所に入所してからちょうど3か月がたつところです。

私は、大学卒業後社会人を経て、弁護士になりました。

20代の終わりに、アメリカのロースクールに留学する機会があり、ニューヨーク州弁護士資格取得後も、日本でサラリーマンとして法務部・コンプライアンス部で勤務してまいりました。会社員時代は、株主総会の事務局、日英の契約書チェックなど、一般的な法務部業務全般に従事しておりました。法務部の一員として、外部の弁護士に専門分野について依頼し、とりまとめていくというのも、それぞれの専門分野で活躍されている弁護士の方々と関わることができ貴重な経験でした。

司法試験を目指したのは、日本に住んで生活する中で、身近で困っている人の助けになりたいと考えたとき、日本の弁護士資格がないと、法的支援をすることが難しい状況に度々直面したからです。

その他にも、私自身、幼少時に海外に住んでいた経験や、関わってきたボランティア活動などを通して、日本に住む外国人の方への法的支援に関心があり、弁護士資格があれば、できることが増えるのにとまどかしさを感じていました。

そういった経験を通して、より身近で法的支援を必要としている人たちのサポートができるようになりたいと思い弁護士になりました。次世代に平和と希望をつなげていけるような、頼りになる街弁になることが目標です。

2 念願の弁護士になって

現在の事務所に入所してから、興味のあった家事事

件の分野で、離婚事件や相続事件に関わったり、それ以外にも弁護士の業務の幅広さを知る良い機会となる事件にも関わらせていただいております。

また、外国人事件についても、事務所外の弁護士の方々とご一緒させていただくことができ、依頼者の方のお話を聞き、何がポイントかを教わりながら、体当たりで奮闘しています。

つい数か月前には想像もしていなかった素晴らしい弁護士の方々とご一緒させていただく機会に恵まれ、心から感謝するとともに、少しでも周りの方々のようになりたいと日々思いながら過ごしております。

他にも多くの活動や勉強会などに参加する中で、新人を育成し、見識を広められるようにとお声がけくださったたり、アドバイスをくださる熱意ある弁護士の方々にお会いする機会をいただき、私も今の熱い気持ちを持ち続けて、経験を積んでいきたいと身が引き締まります。

3 趣味

趣味は、美味しいものを食べることに、特にスイーツは和洋どちらも大好きです。また、大学時代はゴルフサークルに入っており、最近再開したので、これを読んでくださっている会員の方々とどこかで一緒できたらうれしいです。

4 さいごに

頼れる街弁になることを目標に、これからさまざまな事件を経験していき、一つ一つしっかりと学んでいきたいです。

今後とも、ご指導ご鞭撻賜りますよう、どうぞよろしく願い申し上げます。